

2019年 発行日および締切日

発行日	発売日	申込締切日	データ締切日
2019年3月号	1月25日(金)	1月4日(金)	1月11日(金)
4月号	2月25日(月)	2月1日(金)	2月13日(水)
5月号	3月25日(月)	3月1日(金)	3月12日(火)
6月号	4月25日(木)	4月1日(月)	4月12日(金)
7月号	5月25日(土)	5月1日(水)	5月14日(火)
8月号	6月25日(火)	6月3日(月)	6月13日(木)
9月号	7月25日(木)	7月1日(月)	7月11日(木)
10月号	8月24日(土)	8月1日(木)	8月8日(木)
11月号	9月25日(水)	9月2日(月)	9月11日(水)
12月号	10月25日(金)	10月1日(火)	10月11日(金)
2020年1月号	11月25日(月)	11月1日(金)	11月12日(火)
2月号	12月25日(水)	12月2日(月)	12月12日(木)

2019年度より、入稿データを業界標準のJ-PDFで統一させていただきます

日経サイエンスでは、印刷作業の安全性を確保し、効率化をはかるため、入稿データの仕様を業界標準のJ-PDFに統一させていただくことになりました。原稿制作につきましては、下記「制作上の注意事項」、雑誌広告デジタル送稿推進協議会の「J-MPAカラー準拠PDF制作ガイド」及び「モノクロPDFガイド」のルールをご参照ください。

原稿制作要項

- 入稿はJ-PDFまたはモノクロPDFに限らせていただきます。
- J-PDFまたはモノクロPDFのデータは、Adobe Acrobat Proによるプリフライトチェックでエラーの無いことを確認したものに限りします。
- J-PDFまたはモノクロPDFのオフライン入稿は、原寸大の出力見本・PDF入稿仕様書・プリフライトレポート・メディアの4点セットをお願いします。
- オフライン入稿に添付できるのは出力見本のみで、色見本の添付はできません。広告の色調管理には印刷会社で出力するJMPAカラー2018準拠のデジタルプルーフを使用します。
- 入稿時添付のJMPAカラー準拠DDCPと出版社出力のJMPAカラー準拠DDCPに差違がある場合は印刷会社の出力を優先させていただきます。
- 入稿原稿は原則として返却いたしません。弊社にて処分させていただきます。
- フォントはすべてアウトライン化してください。フォント埋め込みのデータは入稿できません。
- スミベタはオーバープリント、色網および白のオブジェクトはヌキ合わせで制作してください。
- 4色かけ合わせの合計網点数(TAC値)は320%以下にしてください。
- 適正な写真解像度は350ppiです。
- スポット(特色)カラーは使用できません。必ずプロセスカラー(CMYK)で制作してください。
- 10%以下の網点、8.5ポイント(12級)未満の白抜き文字は使用しないでください。
- 原稿制作の詳細は、雑誌広告デジタル送稿推進協議会の「JMPAカラー準拠PDF制作ガイド」「モノクロPDF制作ガイド」のルールに従ってください。
- PDF入稿仕様書の製版会社(制作会社)記入欄に担当者ご連絡先を必ずご記入ください。

●制作ガイドについては雑誌広告デジタル送稿推進協議会ホームページ「雑誌デジタル送ナビ」<http://www.3dijima.jp>をご参照ください。

●オンライン入稿は日経ウェブ便を推奨しております。日経ウェブ便のご利用は事前のお申し込みとパソコンのご用意・セットアップが必要です。詳細は下記の日経サイエンス広告担当までお問い合わせください。(日経ウェブ便は無料で登録、ご利用いただけます)

付則

- 回数割引料金は1年以内に掲載される回数に基づいて適用されます。
- 見開き、あるいはマルチ広告は、1ページを1回と計算いたします。
- 実際の出稿回数が、当初の契約回数と違う場合は、1回目の掲載に遡って広告料金を調整いたします。
- 広告料金は改定することがあります。お申し込み時にご確認ください。
- 広告料金表に記載のある表紙など特定ページ以外の掲載ページは指定できません。
- 断裁版(ブリード版)は1ページ以上の広告に限ります。
- 申込締切日以降の掲載延期や中止はお受けできません。
- 記事体広告など特別な体裁、内容の広告は、事前にご相談ください。
- 2色広告は、スミ版、シアン、マゼンタ、イエローの3原色のうちの1版を用いたものとします。
- 日経サイエンス社はお申し込みいただいた広告について、その掲載の自由を保有します。また、掲載された広告内容などに関する一切の責任は広告主が負うものとします。その他は、日本経済新聞社の広告掲載基準に準じます。